

# 校報 ひがし

ふるさとに誇りを持ち、心豊かでたくましく生きる

令和元年10月1日  
たつの市立揖西東小学校  
発行：校長 伊藤 忠司

NO. 6

## 実りの秋を迎えて

### 「実るほど頭を垂れる稲穂かな」

西播磨の地では、緑の稲が夏の日差しをあびて、まっすぐに天に向かって勢いよく生長しています。そして、秋、その緑の稲は、黄金色に色づいていきます。

稲穂のしっかりとした重みで自然と稲穂の部分が垂れ下がり、美しい黄金色の田園地帯に変わっていくのです。



一株一株、暑い暑い夏を乗り越え、台風のリウ風にも負けず、ようやく豊かな実をつけていきました。

豊かであればあるほど、重みがあればあるほど稲穂が下がっていきます。

その姿は、まるで自然の雨に、土に、太陽のおかげであると、生長への感謝を表しているようにも思えます。

こうした生長の過程をふまえ、立派に実を付けていく姿を人の生き方に例え、「実るほど頭を垂れる稲穂かな」ということわざを座右の銘にする方も多いと思います。

これは、立派な人ほど、頭の低い謙虚な姿勢になっていくという意味であり、こうした生き方こそ大切にしたいと思うからでしょう。

では、謙虚とはどういう姿でしょうか。

謙虚な人は、いくら自信を持っていたとしても、相手を見下したり思い上がって横柄な態度を取ったりするようなことをしません。自分自身が、どれだけ自分が人よりも褒められる部分があったとしても、慎ましやかで、「おかげさまで」と周囲への感謝の心や気遣いを忘れません。

実りの秋を迎え、食卓で「いただきます」「ごちそうさまでした」とあいさつを繰り返す子供たちがいます。しかし、目の前の食べ物は勝手に出てくるわけではありません。様々なつながりがあってはじめて口にできるものばかりです。そのつながりに目を向け、素直に感謝の気持ちを伝える習慣が「いただきます」や「ごちそうさま」になって表れていると思います。

自分とのつながりに目を向け、謙虚な姿勢を忘れず生きたいものです。

## 10月の予定

1	火	修学旅行	17	木	貯金日・移動図書館(4貸出)・クラブ活動
2	水	修学旅行・一斉下校	18	金	ALT・桑の実園訪問(4年)・図書館見学(2年)
3	木	6年生自宅学習	21	月	ALT
4	金	消防署警察署見学(4年)	22	火	即位礼正殿の儀
7	月	全校朝会・ALT	23	水	一斉下校
9	水	一斉下校	25	金	子ども音楽会・ノーゲームノスマホデー
10	木	大倉学級・PTA常任委員会	28	月	ALT
11	金	校外学習(1年)	29	火	龍野西中合唱コンクール優秀クラス来校
14	月	体育の日	30	水	前日準備(係打合せ)
15	火	図書ボランティア・PTA合同委員会	31	木	音楽学習発表会・ふれあいコンサート
16	水	読書ボランティア・一斉下校			委員会活動

【3年生：スーパーマーケットの秘密発見！】

9月12日(木)

すがすがしい朝の空気をいっぱい吸い込んで、元気な3年生が出発しました。目的地はスーパーマーケット。そこで販売に携わっている人々の知恵や工夫を調べます。

お店の方に店舗の中を案内していただきながら、どうして野菜が入口の近くに置いてあるのかという疑問の答えをはじめ、たくさんの秘密がわかりました。また、いい香りのするパンのコーナーでは、売れなかったものは捨ててしまうという事実に「えー！」という声があがりました。でも、そのあと捨てないようにするために売る工夫があるんだよというお話に、ほっと安心した3年生。とっても寒い部屋の見学もさせていただきました。

また、店内で商品の産地調べをしていた子供たちは、その産地が遠くノルウェーやアルゼンチンなど全世界から届けられていることに驚いていました。

安心・安全というキーワードが目前にあることに気付いたでしょうか。今後、学びを深めていきます。



【後期児童会決意表明の会】9月12日(木)

全校生の手本となる「はい」という元気な返事。堂々と全校児童に語りかける役員。その姿にやる気と自信を感じた4人の決意表明でした。

どの子にも共通していたのは、人と人がもっとつながるようにしたいということ。そのために挨拶を！そのためにオアシスサ運動を！そのために集会をとというように話してくれました。

当たり前のことをあたり前にと、取り組んだ前期の役員。その彼らが残した、一声で全校の雰囲気を変える魔法の言葉がありました。後期は金メダルの挨拶をめざそうとしています。



揖西東小学校ホームページ <http://higashisyo.city.tatsuno.hyogo.jp/>

【5年生:自然学校】9月17日(火)～21日(土)

兵庫県では、学習の場を教室から豊かな自然の中へ移し、児童が人や自然、地域社会と触れ合い、理解を深めるなど、長期宿泊体験を通して、自分で考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する力や、生命に対する畏敬の念、感動する心、共に生きる心を育むなど、「生きる力」を育成することを目的として4泊5日の自然学校を実施しています。

本校も17日から鉢伏高原で実施しました。

[カヌー・カヤックに挑戦]17日(火)



一日目午前中は、円山川公苑にてカヌーやカヤック体験をし、スムーズに進んで気持ちよかったです。午後からはカッター体験。どうも前にうまく進んでいきません。でも徐々にみんなの呼吸が合うようになると、カモあまりかけずに進むようになりました。

協力することの大切さを実感です！

[ツリーイングに挑戦]18日(水)

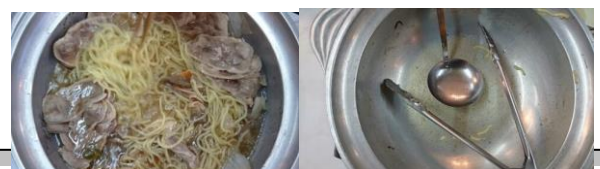
高さ20mほどある大きな木にロープをかけて、自分の体重を利用しながら上へ上へとのぼっていきます。慣れてくるとすいすいと素早く高い枝に腰掛けられるくらいに…。気持ち良さそうです。



[夕食は鍋料理]

今夜はかも鍋です。美味しい肉を食べて明日の登山にぞなえます。すばらしい食欲でした。

すべてのグループが完食！



# 校報 ひがし

ふるさとに誇りを持ち、心豊かでたくましく生きる

令和元年10月1日  
たつの市立揖西東小学校  
発行：校長 伊藤 忠司

NO. 6

## 【登山！東鉢伏山コース】19日(木)

朝から昼の弁当を自分で作って出発。まずは鉢伏山をめざします。



氷ノ山(1510m)になかなかお目にかかることができなかつたのですが、鉢伏山頂上にて少しだけ観ることができました。登山の疲れも忘れさせてくれたようです。

ここからは高坪山を越えて展望台へと進みます。



展望台では、オリジナル弁当を味わい、ゆったりと過ごすことができました。

しかし、この後2時間半ほど歩きます。声を掛け合っ  
てゴールする姿に感心しました。



## 【野外炊事・焼き板工作に挑戦】20日(金)

すばしっこい魚のあまごと格闘し、その後野外炊事に挑戦しました。



左↑：あまごづかみ 右↑：野外炊事

焼き板で記念グッズを作ります。世界でただ一つのオリジナル。自分へのお土産づくりです。



左：焼き板工作 右：火おこし体験

この後は、食事。そしてキャンプファイヤーへとプログラムはすすんでいきます。

みんな キャンドルサービスで盛り上がりました。

## 【退所式・帰校式】



5日間の自然学校。退所式や帰校式では、たくさんのスタッフのおかげだと感謝の気持ちを伝えていました。よく食べ、よく寝て、よく励まし合った自然学校でした。

家族と離れて過ごした5日間。

“やりぬいた”という自信にあふれた顔での帰校でした。